

応用物理学会 超伝導分科・磁気科学研究会合同シンポジウム 「巨匠が教えてくれた高温超伝導とその未来 ～北澤宏一先生・前田弘先生追悼シンポジウム～」 (於：第 62 回応用物理学会 春季学術講演会)

超伝導フィーバーの火付け役となった北澤宏一先生および前田弘先生が昨年ご逝去されました。高温超伝導の存在を確定させ、また 100 K 超の臨界温度をもつ超伝導体の発見など、両氏が世界を巻き込んで超伝導の新分野を拓いたことは言うまでもなく、超伝導応用を見据えた線材開発・磁石開発や新学術分野の創出にも大きく貢献されました。本シンポジウムでは、両氏の追悼シンポジウムと位置づけ、北澤先生・前田先生のこれまでの成果・貢献を振り返るとともに、将来の超伝導分野・強磁場応用の研究開発の方向性について議論する場となることを期待します。

日時：平成 27 年 3 月 13 日(金) 午前 9 時 00 分～午後 7 時 20 分 (中断あり。詳細は下記の通り。)
(第 62 回応用物理学会・春季学術講演会における超伝導分科および磁気科学研究会の合同企画シンポジウムとして開催します。)

場所：東海大学・湘南キャンパス B2 会場 (神奈川県平塚市北金目 4-1-1)

アクセスにつきましては、応用物理学会 HP をご覧ください。

参加費：応用物理学会 講演会参加費 (詳細は <http://meeting.jsap.or.jp/registration.html> を参照。)

プログラム

前半の部

9:00~9:15	イントロダクトリートーク	座長：下山淳一
9:15~9:45	高温超伝導の夜明け	下山淳一 (東大)
9:45~10:15	前田弘先生とビスマス系高温超伝導体の発見	岸尾光二 (東大)
10:15~10:45	前田弘さんと北澤宏一先生の思い出	戸叶一正 (物材機構)
10:45~11:15	走査型トンネル分光の発展と高温超伝導	佐藤謙一 (住友電工)
11:15~11:45	Bi2212 固有ジョセフソン接合系によるジョセフソンプラズマ励起と THz 発振 (高温超伝導研究の突破口を拓いた 2 大巨人：北澤宏一・前田弘先生の思い出)	花栗哲郎 (理研)
		門脇和男 (筑波大)
11:45~12:00	超伝導分科会・表彰式	
12:00~16:15	休憩 [この間、別会場にて、12:00~14:00 超伝導分科・一般講演[セッション 11.2] および 14:00~16:00 2014 ノーベル物理学賞 3 氏の講演会(要整理券)あり。]	

後半の部

16:15~16:45	酸化物超伝導材料の応用として始まった磁気科学研究	座長：筑本知子
16:45~17:15	Bi2223 超電導材料によるバルク電流リードの開発 ～液体ヘリウムフリー超電導マグネットへの適用～	廣田憲之 (物材機構)
17:15~17:45	STM と固体物性との出会い～北澤先生の夢へと続く道	石塚正之 (住友重機械)
17:45~18:15	4K 冷凍機を用いた伝導冷却式超電導磁石および高温超電導磁石の開発	長谷川哲也 (東大)
		栗山透 (東芝)
18:15~18:45	高温超伝導直流送電と北澤宏一先生	山口作太郎 (中部大)
18:45~19:15	ディスカッション	
19:15~19:20	おわりに	松本要 (九工大、超伝導分科会幹事長)

担当

応用物理学会・超伝導分科会：小田部荘司(九工大)、下山淳一(東大)、筑本知子(中部大)、川山巖(阪大)、堀井滋(京大)、斎藤志郎(NTT)、松本要(九工大)

応用物理学会・磁気科学研究会：堀井滋(京大)

問い合わせ先

堀井滋(京大) TEL: 075-753-4723, e-mail: horii.shigeru.7e@kyoto-u.ac.jp (@は全角で記載しています。)